

社家駅自転車等置場用地の利活用に向けた サウンディング型市場調査の結果について

1 調査の目的

海老名市では、当該地について駅前というポテンシャルを活かした有効的な活用方法を模索しております。

本サウンディング型市場調査は、企業をはじめとする民間事業者との対話を通じて、土地の利活用について可能性やその意向を把握し、今後の当該地のあり方の参考とすることを目的に実施しました。

2 調査スケジュール

実施要領の公表	令和7年1月27日(月)
参加申込〆切	令和7年2月18日(火)
対話の実施	令和7年2月12日(水)～4月15日(火)

3 参加者数

6 者（駐輪場関連事業者、不動産業者、鉄道事業者等）

4 主な意見

項目	意見
市場性の有無	・ 三角の形状、面積が小さいことから商業利用は難しい。 ・ 引き続き駐輪場とするなら有料化が必要と考える。 ・ コンビニは駐車場が取れないこと、周辺にすでにあることから厳しい。
利活用の用途	・ 有料駐輪場 ・ コインパーキング ・ クリニックビルや学童、アパートの用途を検討しても土地代を勘案すると、建築コストが高騰しているため赤字になってしまう。

5 サウンディング結果を含めた今後の方針

サウンディング型市場調査の結果を踏まえ、今後の在り方について検討を進めてまいります。